

神学校献金(神学生奨学金献金) 振替00150-7-669605 日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

## 「神学を学ぶ喜びを」



全国壮年会連合の活動(神学生奨学金献金)推進を通して、日本バプテスト連盟の3神学校(西南学院大学神学部、東京バプテスト神学校、九州バプテスト神学校)を覚え、いつも祈りとお支えをありがとうございます。心より感謝申し上げます。

現在、連盟では機構改革の作業を勧め、これからの連盟検討委員会のもとに「伝道者検討委員会」も設置され、現在、各神学校、宣教研究所、壮年会連合との協議及び聴き取りの作業がなされており、伝道者養成の「理念構築」が進められています。

今後は、「牧師観」「信徒観」の大きな変革が求められます。まさに神学教育—伝道者像、信徒像—の課題を祈り求めて行く対話が大切になります。これらの課題を推進する背後に、神学を学ぶ姿勢が大切であることを思わされます。

私は、九州バプテスト神学校において、学生と共

九州バプテスト神学校 校長 城前和徳

に共有させていただいているのは、神学を学ぶ私たちにとって一番大切なことは、まず「神に聞く」ということ、まさに「神、語り給う」ゆえに聞く……この一事が、教会を教会として行くことをいつも確認することです。そして、人間が神に聞くという決定的な特徴を告白することによって、教会の業が多様な働きとして成されて行くのです。

「神に聞く」すなわち、神学を学ぶことが、教会の祈りに支えられてなされることは、私的な業でなく、公的な業(教会の業)である恵みなのです。教会に連なる一人ひとは献身者です。それぞれの献身に基づいた神学の学びを、喜びの内に主に在る学びへと導かれているのです。

一人ひとりが主に招かれた器として、喜びの内に主に在る学びが与えられますように祈っております。

「わたしは福音を恥としない」(ローマ1:16)

## 「かつての話」



俺なら何でもできる。自分にそう言い聞かせ、自分を鼓舞し、西南に入学した。挑戦と、期待、持ち前の行動力と洞察力を信じ、疑いもしなかった。気付けば最終学年。振り返れば、悔しさと、自身への苛立ち、無力感を何度も味わってきた。わからないことだらけの神学と、圧倒的な現実への失望に何度も挫けそうになった。自分より大きい壁と対峙したとき、自分のことを大きく見せるために精一杯な時もあった。

西南に入学してから初めての冬、疲れ果てた自身が福音を必要としていることに気づいた。なぜ、福音を伝える者になりたかったのだろうかと思いついた。自身に問うた時にでてきた答えである。それから考えが変わった。私は、福音を伝えるために牧師になるのではなく、福音を共に探求するために牧師になる。今はそれが私の献身の証である。

西南学院大学大学院 神学研究科 博士課程前期

嶋田 健治(推薦教会 直方バプテストキリスト教会)

私がここまで、頑張れたのは、多くの方からの信頼である。「けんちゃんなら大丈夫」「嶋田さんならできます」自分を信じる以上に繋がりの中から生まれた信頼によって何度も立ち上がって、机に向かう。ちょっと見苦しくあがいてみようか。そう思われるのである。

神さまとの信頼もある。聖書を読み、引っ張った線と横に殴り描いたメモをみて、ここから再出発していく。神さまが私を信頼し、私も神さまを信頼する。

大きく見せることはない。小さくしなくてもいい。等身大の私で。私にしかできない流儀で。それができるのは信頼に基づいているからである。だから私も信じる。信じている。

今日もぶっとくなったファイルをリュックに入れて、胃をキリキリさせながらバイクで西南へと向かう。もちろん聖書と「信」も一緒に。私たちなら何でもできる。

「第57回全国壮年大会」開催にむけて 大会実行委員長 堂前 剛志（札幌バプテスト教会）

2022年8月に第57回全国壮年大会を、札幌市にて開催すべく準備を進めています。

大会主題「共に祈り、共に歩む～宣教の視野の拡がり～」

- 日程：2022年8月26日（金）13時より27日（土）
- 会場：北海道自治労会館（札幌市北区北6条西7丁目5-3）



北海道の面積は九州と四国これに本州で一番広い岩手県を足した面積より広いことを御存知でしょうか。ここにバプテスト連盟に属する15教会があります。北は旭川教会、旭川東光教会、東は釧路教会、南は函館美原教会、函館教会です。15教会のうち2教会（旭川東光、苫小牧）が現在無牧師の状況にあります。近隣の教会からの説教支援はもちろん、片道数時間かけて釧路から旭川東光の礼拝のため奥村敏夫先生が、また函館美原の福田雅祥先生、室蘭教会の吉田尚志先生が苫小牧教会の協力伝道の働きを担っておられます。

ですから全国壮年大会のメインテーマである伝道者養成については北海道地方連合壮年会においても切実な課題となっています。全国の壮年の皆さまも同じ課題を抱えていることと思います。専任の宣教者、専任でなくとも宣教に係わって行く献身者を生み出すためにはどうするか、献身者そして牧師を支える壮年としての祈りと働

き、希望に満ちた元気な教会とするために共に考える場と出来ないかと願っています。会場の北海道自治労会館はJR札幌駅より徒歩6分の距離にあります。近くには新渡戸稲造や内村鑑三が学んだ北海道大学もあり、博物館やポプラ並木も散策できる環境にあります。また北海道には美味しい食べ物もたくさんあります。札幌ラーメンやジンギスカン鍋、小樽のすし屋通りや海鮮丼もお勧めです。ワクチン接種によりコロナウイルスの感染者も減少してきていますが、また冬場を迎えて拡大も懸念されます。当初目指した形での開催が出来ないこともあるかもしれませんが、今年開催された第56回全国壮年大会のようにZoomを用いた開催も準備しながら、あくまで3年振りに全国の壮年の皆さまと顔と顔を合わせて共に祈ることができないかと準備をしています。ぜひ全国の壮年の皆さまに大勢ご参加いただきたいと思います。

2021年度全国壮年会連合総会【審議報告】 開催日2021年8月21日（土）

No	議案	結果	No	議案	結果
1	2021年度総会議長選任の件 堂前剛志氏（札幌）	承認	7	2021-2022年度全国壮年会連合活動計画案の件 資料：2021-2022年度全国壮年会連合活動カレンダー	承認
2	監査加山文規氏辞任による後任選任の件 高良研一氏（恵泉）	承認	8	2021年度全国壮年会連合一般会計修正予算案及び2022年度全国壮年会連合一般会計予算案の件	承認
3	第57回(2022年度)全国壮年大会担当地方連合の件 (北海道地方連合)	承認	9	2021-2022年度全国壮年会連合奨学金委員会活動計画の件	承認
4	2020年度全国壮年会連合活動報告・決算報告・監査報告に関する件 1)2020年度全国壮年会連合活動報告 資料：2020年度神学校献金・会費実績一覧 2)2020年度全国壮年会連合一般会計決算報告 3)2020年度全国壮年会連合奨学金委員会活動報告 4)2020年度日本バプテスト連盟神学生奨学金会計収支報告 資料：日本バプテスト連盟神学生奨学金会計決算報告 5)2020年度監査報告	承認	10	2021年度全国壮年会連合奨学金会計修正予算案及び2022年度全国壮年会連合奨学金会計予算案の件	承認
			11	2022-2023年度全国壮年会連合奨学金委員長選挙の件 委員長：北村慎二（宝塚）	承認
			12	2022-2023年度全国壮年会連合役員選挙の件 会長：山田誠一（大井） 副会長：豊永義典（川崎） 監査：高良研一（恵泉）、堤 秀幸（福岡西部）	承認
			13	第58回(2023年度)全国壮年大会担当地方連合の件 (東京地方連合)	承認
			14	第57回(2022年度)総会議長の件（東京地方連合から出す）	承認
5	2022年度神学校献金（神学生奨学金献金）目標額の件 2,500万円	承認	* 議案6 1)、2)は2/3以上の多数決が必要である。		
6	規約改定の件	承認			
	1) 壮年会連合規約改定の件 *				
	2) 壮年会連合規約細則改定の件 * 3) 奨学金の給付及び貸与額等に関する細則改定の件				

文書による総会へのご協力をご感謝し、決定したことをお伝えします。 事務局長 豊永 義典

今年はコロナウィルスの感染が第5波のピークに向かうなかで、総会と壮年大会を開催しました。そのような中で総会は文書による総会とすることを決め、従来から総会で提案し、決めてきた議案すべてを皆さんに提示し、質問を受け、回答をお送りするとともに投票して頂きました。それぞれの期間が十分な長さを取れなかったことから、またいつもと締切のタイミングが違うことで多少の混乱があったかと思いますが、結果201名の代議員登録を頂き、160名の方々が投票して下さいました。上に示しますように14の議案すべてが承認されました。ご協力を心から感謝します。承認された主なものを以下に示します。

・2022年度神学校献金目標額は、これまでの3,000万円から、2,500万円に引き下げての提案でしたが、反対5、保留10票がありました。この中にはまだ下げるべきだとの意見が含まれているものと理解し、今後の取り組みを更に

検討していきたいと思えます。  
 ・規約の改訂案件では、役員の任期制限を撤廃し、総会に関して災害や感染症等止むを得ない事情の場合、書面やWebでの総会を可能としました。また代表者会議が審議・決定する案件として、神学校献金目標額に加え、前年度の報告関係議案も審議決定することを細則に明記しました。  
 ・今回、役員（会長、副会長、監査）および奨学金委員長の選挙を行いました。提案の通り山田会長、豊永副会長、高良・堤監査、そして北村奨学金委員長が選出されました。  
 ・次年度(2022年度)の壮年大会は、北海道地方連合が担当します。  
 以上につきましては、遅くとも11月初めまでには発行する総会・大会報告書に詳細を記していますので、あらためて確認下さるようお願い致します。



日本バプテスト連盟全国壮年会連合  
〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4

事務局執務：月、水、金 10:00～16:00 ☎fax:048-886-7533 http://www.sonen.net sonen@bapren.jp